

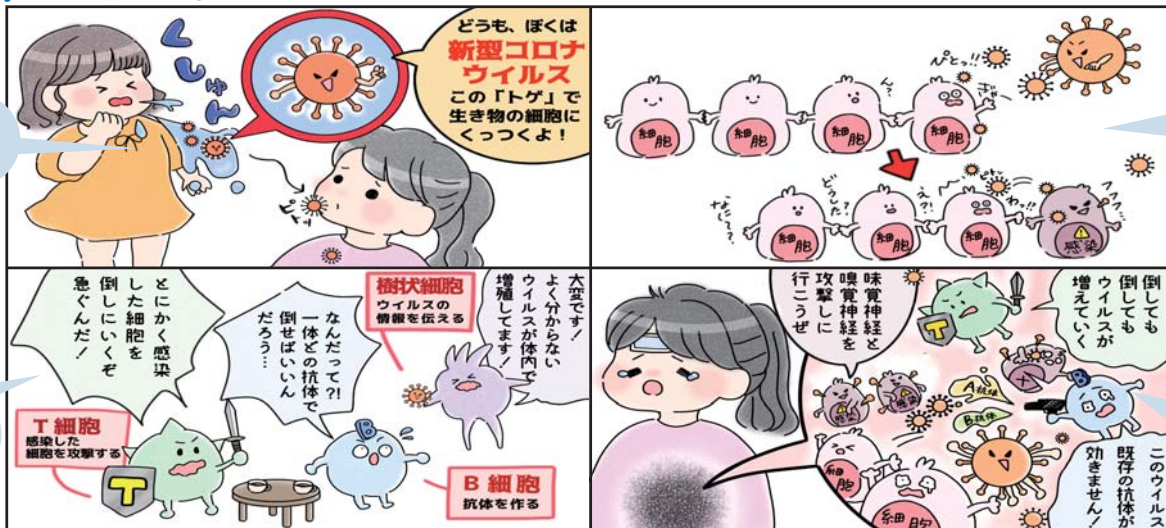


新型コロナウイルス感染症 免疫とワクチン

接種の判断に
お役立て
ください！

1 新型コロナに感染すると...

1 新型コロナウイルスが
飛沫に乗って
体内に到着



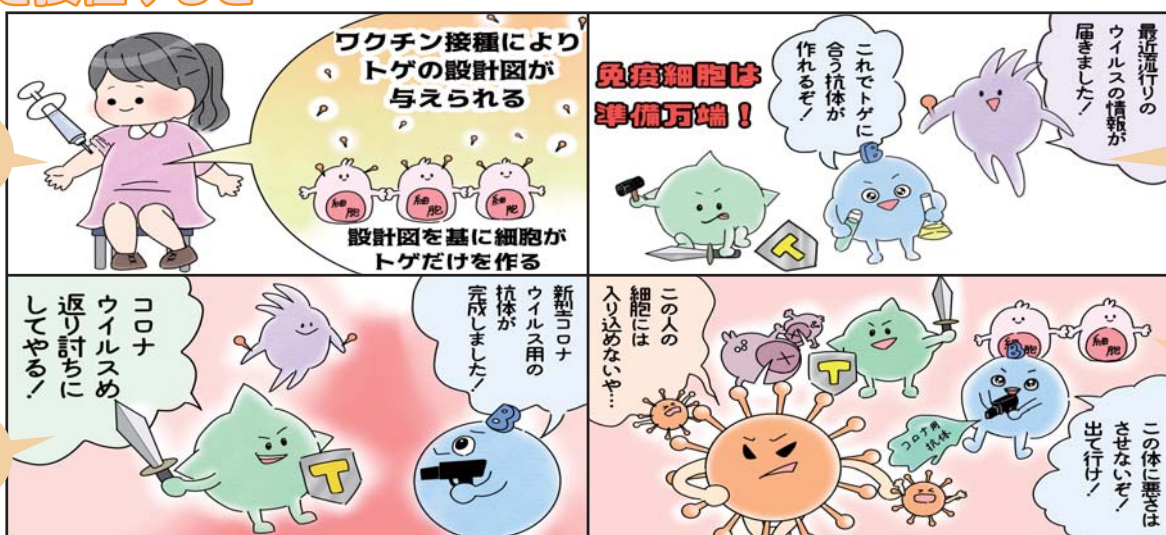
2 「トゲ」を使って
細胞の中に
入り込み増殖

3 不意を突かれた
免疫細胞は、
準備不足

4 ウイルスが体内で
どんどん増えて症状が
出たり、人に感染させたり
します

2 ワクチンを接種すると...

1 設計図を基に
細胞が「トゲ」
だけを作ります



2 免疫細胞が
「トゲ」の
情報を共有！
戦いの準備をします

3 2回目の接種から
2週間ほどで
トゲへの攻撃態勢が
記憶されます

4 仮にウイルスが
入ってきても、免疫
細胞たちは素早く体を
守ることができます！



川村先生に聞く！ ワクチン接種

Q & A

教えて！

監修：川村先生
鹿児島大学病院
感染制御部 副部長
ICTチーフ 特例准教授

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策が求められている今、“ワクチンの接種”がその鍵を大きく握っています。ここでは、ワクチン接種の疑問や不安についてお答えします。

Q

ワクチンの効果には、
どのようなものがありますか？

A

次のような効果があります。

- ＊ 発症や重症化を防ぐ効果
- ＊ 自分への感染や他人への二次感染を防ぐ効果

変異株にも発症予防効果
があると言われています。



▲厚生労働省HP

Q

妊娠中・授乳中・妊娠を計画中の場合の
ワクチン接種について教えてください。

A

ワクチンが、妊娠、胎児、母乳に悪影響を及ぼすという報告はありません。また、妊娠後期に感染すると重症化することもあります。以上のことから、時期を問わず接種をおすすめします。不安な場合は、事前にかかりつけ医にご相談ください。

- ＊ 夫またはパートナーの方も、ぜひ接種をお願いします。

ワクチンは、妊婦と胎児の双方を守ります。



▲厚生労働省HP

Q

どのような副反応が起こりますか？

A

- ＊ 接種の部位の痛み、疲労、頭痛・発熱等が多いですが、2～3日以内に回復します。
- ＊ 稀に、「アナフィラキシー」と呼ばれる強いアレルギー反応が起こる可能性があります。重いアレルギー症状を起こしたことがある方は、事前にかかりつけ医にご相談ください。

2回目の接種の方がより強い副反応が起こると言われています。



▲厚生労働省HP

ワクチン接種は強制ではありません。

接種を強要したり、接種を受けていない人に差別的な対応をすることのないようにお願いします。

体調が「いつもと違う…」と
思ったらすぐに電話で相談を！

〈コロナ相談かごしま〉
☎099-833-3221

